船　　名　きらかぜ

船舶番号　136821

船舶件名表

平成14年3月14日 交付

九州運輸局下関海運支局長 ~~山村一眞~~

船　舶　件　名　表

船　質	軽合金	国籍証書に掲げる船舶の長さ	32.76 m	船級符号	
主要寸法 (m)	Lpp　B　D　d			起工年月日	H13．11．19
	32.40 × 6.50 × 3.10 × 1.34			進水年月日	H14．1．30
船舶の主業務	漁業取締り			竣工年月日	H14．3．14
				最大航海速力	36.87KNOT
船舶の特徴（船型上、構造上等）	ステップ船首付きオメガ型ディープV			航行予定時間	
船舶所有者の住所	山口県				
船体 製造者	三菱重工業株式会社 下関造船所	認定事業場としての認定の有無	無		
船体 製造地	山口県下関市彦島江の浦町6丁目16番1号				

船　体　構　造

主要構造方式	縦通肋骨全溶接方式（押出型材使用）
主要部材材質区分	押出型材　JIS H4100　A5083S-H112 A6N01S-T5 板材　JIS H4000　A5083P-H32 A5083P-H32
材料試験執行の有無	有
適用規則又は基準名	高速船構造基準
船体構造についての必要追加事項	

操　舵　設　備

	型式	動力	能力	変更記事
主装操舵置	71SⅡ HYDRAULIC	PTOポンプ油圧	240 Nm	
補舵助装操置	ABB MT100LA	電動油圧	7.6L/min×2.2kw	

係船及び揚錨の設備

艤装数の算定	L×(B+D) 甲板室	31.10×(6.50+3.10)＝298.56 1/2×12.00×2.25　＝ 13.50 1/2×6.50×2.20　＝ 7.15 合計 319 (280 ～ 335)

		右舷大錨	左舷大錨	予備大錨	中錨
錨	種類	ダンフォースアンカー	ダンフォースアンカー		
	重量	１２０ Kg	１２０ Kg	kg	kg

		右舷	左舷	中錨			えい航索	係船索
錨鎖索	種類	ナイロン索	ナイロン索	第2種	索	種類	ナイロン索	ナイロン索
	径 (mm)	３５	３５	19		数	1	1
	長さ (m)	１１０	１１０	25		径 (mm)	３２	２２
						長さ (m)	１３５	１６５

※中錨追記　R6.3.1　下関海事部 Fs

中錨はついていたが
船名表記等がなかった。

居　住　設　備

	位置	室名	寝台数	容積 (m3)	床面積 (m2)	定員
船員	上甲板上	船長室	1	10.26	5.13	1
	上甲板下	機関長室	1	8.80	4.67	1
		船員室A	1	9.36	4.80	1
		船員室B	1	9.36	4.80	1
		船員室C	1	9.82	4.91	1
		船員室D	2	9.82	4.91	2
		船員室E	2	8.68	4.45	2
		船員室F	2	8.68	4.45	2
		予備船員室	1	6.85	3.53	1
その他の乗船者	上甲板下	事務室B	2	8.44	4.33	2

※1その他の乗船者	位置	立席		座席		椅子席		寝台	
		面積 (m2)	定員	面積 (m2)	定員	椅子長さ (m)	定員	個数	定員
	~~上甲板上~~					~~1.50×4~~	~~4~~		
	上甲板上					0.53×4 1.06×2	4 3		

H21.3.28下関

※1 本邦の海岸から20海里以内の水域で航行予定時間24時間未満の場合

係船及び揚錨の設備についての変更記事

消　防　設　備

	数又は有無	種類又は型式	設備場所	備考
固定式鎮火性ガス消火装置				
固定式あわ消火装置				
固定式高膨張あわ消火装置				
固定式加圧水噴霧装置				
手動スプリンクラ装置				
固定式甲板あわ装置				
固定式イナートガス装置				
その他の固定式消火装置				
火災探知装置				
手動火災警報装置				
消火ポンプ	能力 20 / 14 m^3 / h		数量 1	雑用水兼消防ポンプ
非常ポンプ	能力		数量	

消防設備について

	数	種類	設置場所	
持運び式消火器	7	泡 9 L	機関室	7
持運び式消火器	9	粉末 [illegible] g	居住区画	5
			業務区画	2
			機関室	2

R4.3.23

	位置	立席		座席		椅子席		寝台	
		面積 (m2)	定員	面積 (m2)	定員	椅子長さ (m)	定員	個数	定員
旅客									

居住設備についての変更記事

上甲板上のサロンを予備船員室に変更した。 H28.10.12 下関 Fs

荷役設備

番号	動力	制限荷重	制限角度又は制限半径	試験荷重

その他の作業設備

荷役その他の作業設備の変更

救　命　設　備

		右舷				左舷			
救命艇	隻数	隻　人分				隻　人分			
		号艇	号艇	号艇	号艇	号艇	号艇	号艇	号艇
	L (m)								
	B (m)								
	D (m)								
	材質								
	容積(m3)								
	面積(m2)								
	定員								
ダビット	型式								
	試験荷重								
ウインチ	型式								
	試験荷重								

		右舷	左舷
救命艇以外の端艇	隻数	隻　人分	隻　人分
	L (m)		
	B (m)		
	D (m)		
	材質		
	容積(m3)		
	面積(m2)		
	定員		

救命いかだ	積付高さ(m)	(18m以下)・30m以下・30m超)	(18m以下・30m以下・30m超)	(18m以下・30m以下・30m超)
	型式	FRN-SV－10R型		
	定員	１０人		
	数	2		
救命浮器	型式			
	定員			
	数			

	型　　式	数
救命いかだ支援艇		
救命浮環	~~[illegible]~~ NS-250	4（内2個索付）
救命胴衣	固形式 NQ-95A ~~膨張式 [illegible]~~ NQ-10A	11 ~~[illegible]~~ 9
遭難信号自動発信器	無	

持運び式双方向無線電話装置	ＦＭ－８	1
レーダートランスポンダー	ＴＢＲ－６００	1
浮揚型極軌道衛星利用非常用位置指示無線標識装置	~~[illegible]~~	1

救命浮環（型式：LB-25 製造番号：1604、1605、1609、1610）4個新替、平成27年3月3日下関海事事務所

浮揚型極軌道衛星利用 EPIRB（TEB-700 三菱電機特機システム（株）製）に新替えした。

H29、3、28 下関

救命浮環（NS-250）4個新替　　R4、3、23 下関

救命胴衣（NQ-10A）9個新替　　R4、3、23 下関

航　海　用　具

航海用レーダー	(2個以上)、1個、無)	型式 ~~FR-2110-X7~~ (1kW) H27.3.3 下関 Fs ~~FR-3110MkII-X55~~ (No1) Fs ~~FR-1760-DS~~ (No2) ~~FAR-1416-BB-70 (仕様) R4.3.23 下関~~ Fs
無線方位測定機	(有)・無)	型式 FD-300
磁気コンパス サテライトコンパス	基準コンパス(有・(無))	型式
	操舵コンパス((有)・無)	型式 OH-150-2
	予備のら盆(有・(無))	型式
~~ジャイロコンパス~~ Fs	(有)・無)	型式 ~~K[illegible]3000~~ Fs SC-50 H22.3.8 下関 Fs
測深装置	音響測深機((有)・無)	型式 FCV-1200L
	その他の測深装置　カラー魚探	
ホーミング装置	(有(独立型)・有(無線方位測定機兼用)・(無))	型式
無線電話遭難周波数聴守受信機	((有)・無)	
	型式　DSC-60	
水先人用梯子等	水先人用昇降機(有・(無))	メーカー　型式
	水先人用梯子　(有・(無))	

特　殊　設　備

作業用救命衣	((有)・無)　合計　11個	型式　固形式
昇降機(水先人用を除く)	(有・(無))　メーカー	型式　制限荷重

海洋汚染防止機器

ビルジ排出防止装置 ((油水分離装置)・その他)	メーカー　大晃機械工業(株)	能力
	型式　USC-01	0.15 m³ / h
ふん尿処理装置	メーカー　大晃機械工業	能力
	型式	

ナブテックス受信機	NX-600	1
デジタル選択呼出装置及びデジタル選択呼出聴守装置	DSC-60	1
VHFデジタル選択呼出装置及びVHFデジタル選択呼出聴守装置	FM-8700	1

GPS(古野 GP-80)世界測地系作動確認。

平成17年 2月28日　九州運輸局下関海事事務所 Ms

GPS(古野 GP-170)新替　R4.3.23 下関 Fs

無線電信		規則の要件	実際の措置
	通信士の聴守時間		
	通信士の数		
	自動警急機の有無		
	主設備の有無		
	補助設備の有無		
	主送信機及び補助送信機が電気的に分離されているか又は結合されているかの別		
無線電話	聴守時間		
	通信士の数		
無線電信又は電話の免除			

満載喫水線	船楼端隔壁の閉鎖装置の等級	
	船首楼後端壁	
	船橋楼前端壁	
	船橋楼後端壁	
	船尾楼前端壁	
	喫水線を指定するため特に附加した条件	
	高速船構造基準による船体強度よりの制限	
	喫水線を指定するに当たり特にしんしやくした事項	

海上試運転成績

執行年月日	平成 14年 2月 28日	場所	山口県宇部沖
風力	W-2	海面状態	滑らか
喫水(m)	船首 1.11m 船尾 1.13m 平均 1.12m	排水量	116t

負荷の種類							
プロペラ回転数							
速力試験(ノット)							

旋回試験	別紙「海上運転成績書」による。
後進試験	
惰力試験	
操舵試験	
備考	

機　　関

駆動方式	機軸 ： 2機2軸	Tドライブ・Zドライブ・その他（ウォータージェット）

主　　機

主機関の種類	ディーゼル機関	過給機	種類・型式	排気ガスタービン
型式	90° V、単動、4サイクル		製造者	MTU
検査番号	JG *Ⓨ 01－1558 1/2, 2/2		検査番号	本体と同じ
製造者型式	16V4000M70	空気冷却器	型式	清水冷却式
製造年月	平成13年 8月		伝熱面積	35.3 m^2
製造者	MTU (ドイツ)		製造者	MTU(ドイツ)
認定事業場か否かの別	否		検査番号	本体と同じ
計画最大圧力	183.5 kg/cm^2	遠隔操縦装置	型式	MDEC－K006
計画平均有功圧力	25.28 kg/cm^2		製造者	MTU
計画出力	2, 320 kw		制御方法	電気式
計画回転数	1, 940 rpm		検査番号	JG Ⓜ 01-29
シリンダの数・径	16 × 165 mm			
ストローク	190 mm			
使用条件	――――			

主機及び軸系要部の構造

クランク軸	種類・材料	一体型 42CrMo4	特殊継手	種類	弾性継手
	クランク配置 点火角度	TDC手前で18～24°、A1-A7-B4-B6-A4 B8-A2-A8-B3-B5-A3-A5-B2-A6-B1-B7		型式	BF 63/50/2H/2
	軸径・ピン径	160・117 mm		製造者	GEISLINGER GmbH
	軸径の補正係数			検査番号	JG *Ⓨ01-1384 3/4, 4/4
	規定による径	NKのクランク軸応力詳細計算法による	他動力伝達装置	種類	
	腕の巾・厚さ	182・44.25 mm		軸径	
	規定による厚さ	NKのクランク軸応力詳細計算法による		軸の材料補正係数	
	接手ボルトの数・径	――――		規定による軸径	
	主軸受の中心距離	235 mm	軸系ねじり振動危険回転数		
ロータ	種類・材料				
	軸径				
	規定による径				
	羽根の材料				
	羽根根元の断面積				
	規定による羽根断面積				

スラスト軸	材料・補正係数	
	カラー根元の実径	
	軸接手根元の実径	
	規定による径	
	カラーの数・径・厚さ	
	軸接手の厚さ	
	ボルトピッチ円の径	
	軸接手ボルトの数・径	
	検査番号	
中間軸	材料・補正係数	SF590A
	軸径・数	130.0 mmφ・2
	規定による径	125.23 mmφ
	軸接手の厚さ	A：38.0 mm　F：30.0 mm
	ボルトピッチ円の径	A：255.0 mm　F：250.0 mm
	軸接手ボルトの数・径	A:14・22.25mmφF:16・24.2mmφ
	検査番号	JG *Ⓒ011751　1/2, 2/2
W/Jインペラ軸	材料・補正係数	SUS 316L 相当品
	実径	140 mm
	規定による径	125.5 mm
	スリーブの種類・材料	——
	スリーブの外径	——
	張出軸受の材料・長さ	——
	潤滑油装置の有無	無
	軸の種類	第2種軸
	検査番号	MA01OL-147
クラッチ、逆転機又は減速機	種類・型式	減速逆転機・MGN493A型
	歯車の種類・材料	インボリュートハスバ歯車・SCM415H
	歯車ピッチ円の径	減速小歯車 210.619mm・減速大歯車 469.381mm
	歯車・歯先高さ	減速小歯車 6.2mm・減速大歯車 5.6mm
	歯車のモジュール	6
	減速歯車比	2, 23
	ピッチ円上の周速	21.39 m/sec
	歯面重量	減速歯車　713.4 kgf/cm
	規定による荷重	減速歯車　551.2 kgf/cm
	軸の材料及び径	SCM415H・91.5 mm
	製造者	株式会社 新潟鉄工所 加茂工場
	検査番号	JG *Ⓝ 017239、017240

プロペラ	種類		
	羽根の数・材料		
	羽根の厚さ・巾		
	羽根元のレーキ		
	径・ピッチ		
	規定による羽根の厚さ		
	製造者		
	検査番号		

補助機関

種類	ディーゼル機関	ディーゼル機関
型式	4サイクル単動立型	4サイクル単動立型
用途	発電機駆動用	発電機駆動用
計画出力回転数	55KW・1800 min^{-1}	55KW・1800 min−1
計画最大圧力 平均有功圧力	60 kg/cm^2・7.27 kg/cm^2	60 kg/cm^2・7.27 kg/cm^2
シリンダの数・ 径・ストローク	6・101.5 mm・125 mm	6・101.5 mm・125 mm
クランク軸の径 規定による径	軸径 80 mm・58.03 mm ピン径 64.0 mm	軸径 80 mm・58.03 mm ピン径 64.0 mm
腕の巾・厚さ 規定の厚さ	130 mm・21.5 mm JG船舶検査心得にて合格	130 mm・21.5 mm JG船舶検査心得にて合格
検査番号	JG Tc 012614	JG Tc 012615
製造者型式	UM6BD1MUGE	UM6BD1MUGE
製造年月	平成13年11月	平成13年11月
製造者	いすず自動車株式会社	いすず自動車株式会社
過給機 種類		
過給機 型式		
過給機 製造者		

空気圧縮機

種類・数		
用途		
圧縮圧力		
動力の種類力量		
製造者		
検査番号		

発電機及び推進電動機

種類・数	三相交流発電機・2台
用途	主発電機
出力	60 kVA
回転数	1800 min^{-1}
電圧	225 V
電気方式	AC 三相三線方式
駆動方式	ディーゼル機関直結
製造者型式	TWY 22F
製造年月	平成13年11月
製造者	大洋電機株式会社
検査番号	JG(Y)01-2078 1/2, 2/2

圧力容器

種類・数	
用途	
制限圧力	
胴の厚さ、内径、長さ	
鏡板の厚さ、形状	
製造年月	
製造者	
検査番号	

ボイラ等

種類		
制限気圧		
蒸気温度		
蒸発量		
常用最大圧力		
1時間当たりの温水熱量		
使用燃料		
安全弁	種類	
	数	
	弁径	
製造者型式		
製造年月		
製造者		
検査番号		

ポンプ及び機関室補機(主機駆動のポンプ及び冷却器を含む)

名　　称	種　類	数	容　量	動力の種類・力量	製 造 者
燃料供給ポンプ	ギヤ式	2	24L/min	主機直結ギヤ駆動	MTU
オイルポンプ	ギヤ式	2	0. 6m^3/min	〃	〃
清水ポンプ	インペラ式	2	1. 38m^3/min	〃	〃
海水ポンプ	インペラ式	2	2. 25m^3/min	〃	〃
雑用水兼消防ポンプ	遠心ポンプ	1	20/14m^3/h	電動機・5. 5kW	大晃機械工業(株
ビルジポンプ	遠心ポンプ	1	18m^3/h	電動機・3. 7kW	〃
燃料油移送ポンプ	ギヤ式	2	2m^3/h	電動機・0. 75kW	〃
廃油ポンプ	ギヤ式	1	1m^3/h	電動機・0. 4kW	〃

甲　板　機　械

名　　称	種　類	数	容　量	動力の種類・力量	製 造 者

スタビライザー

メーカー	三菱重工業(株) 下関造船所	型式	MF85-00

バウスラスタ

メーカー		型式	

スタンスラスタ

メーカー		型式	

陸上試運転成績（右舷機/左舷機）

執行年月日	平成13年11月27日/12月4日
執行場所	富永物産株式会社　九州事業所
燃料の種類・比重	日石ディーゼル軽油・0.835　15/4℃

負荷の種類	%	25	50	75	100	
運転時間	分	20/20	20/20	30/30	120/30	
回転数	rpm	1222/1222	1540/1540	1763/1763	1940/1940	
出力	kw	580/580	1160/1160	1740/1740	2320/2320	
シリンダ内最大圧力	MPa	—	—	—	—	
排気温度	℃	416/417	503/508	570/572	616/623	
冷却水圧力	MPa	—	—	—	—	
冷却水温度(入口)	℃	—	—	—	—	
冷却水温度(出口)	℃	82/81	85/86	87/88	89/89	
潤滑油圧力	MPa	0.49/0.48	0.52/0.49	0.55/0.51	0.55/0.52	
潤滑油温度(入口)	℃	—	—	—	—	
潤滑油温度(出口)	℃	75/74	79/80	82/83	86/86	
燃料消費率	g/kw.h	221.0/221.3	218.3/218.4	218.5/216.4	208.6/208.5	
最低回転数	rpm	535/535				

起動試験

単位：V

空気槽容量	最低起動圧	起動回数	1	2	3	4
		6回	25.4/25.7	26.5/25.7	26.5/26.0	26.5/26.3
			5	6	7	8
			26.5/26.3	26.3/26.3		

調速機試験

試験方法	変動回転速度(RPM)			速度変動率%		整定
100% → 0%	定格	瞬時	整定	瞬時	整定	時間
	1940/1940	2140/2160	2040/2040			

過負荷制限装置

燃料ポンプラック目盛（100% 負荷）

シリンダ番号	A1	A2	A3	A4	A5	A6
ラック目盛	—	—	—	—	—	—
	B1	B2	B3	B4	B5	B6
	—	—	—	—	—	—

制限装置の設定値

過負荷制限は、ECU(エンジンコントロールユニット)にて制限した。

海上試運転成績（右舷機/左舷機）

執行年月日	平成14年 2月28日
執行場所	山口県宇部沖
燃料の種類・比重	ENEOS 軽油 ： 0. 8419 15℃ g/cm^2

負荷の種類	%	25	50	75	100	
運転時間	分	40	20	20	60	
回転数	rpm	1250/1250	1565/1565	1800/1800	1990/1990	
出力	KW	599/507	1201/1196	1761/1755	2334/2353	
シリンダ内最大圧力	MPa	—	—	—	—	
排気温度	℃	429/427	566/565	549/541	530/526	
冷却水圧力	bar	2.3/2.3	3.2/3.3	4.1/4.1	4.8/4.8	
冷却水温度(入口)	℃	—	—	—	—	
冷却水温度(出口)	℃	82/81	82/82	87/86	88/88	
潤滑油圧力	bar	4.8/4.5	5.2/4.9	5.3/5.1	5.2/5.0	
潤滑油温度(入口)	℃	76/77	78/78	81/82	85/85	
燃料消費率	g/ps. h	221. 0/221.4	220.4/220.4	218.4/216.4	208.0/210.2	
最低回転数	rpm	525/530				

起動試験（右舷機 / 左舷機）

単位:MPa

空気槽容量	最低起動圧	起動回数	1	2	3	4
		9回起動				
			5	6	7	8

燃料ポンプラック目盛（100% 負荷）

シリンダ番号	A 1	A 2	A 3	A 4	A 5	A 6
ラック目盛	—	—	—	—	—	—
	B 1	B 2	B 3	B 4	B 5	B 6
	—	—	—	—	—	—

充気試験（1号機 / 2号機）
